

滋賀県国民健康保険運営方針の一部見直しの概要について

1 概要

滋賀県国民健康保険運営方針は、県が、市町とともに行う国民健康保険の安定的な財政運営ならびに市町の国保事業の広域적および効率的な運営の推進を図ることを目的として、国民健康保険法第82条の2第1項に基づき策定する方針です。

令和8年度から児童手当の拡充等のため、子ども・子育て支援金制度が開始し、全ての健康保険制度で子ども・子育て支援納付金が賦課されることを踏まえ、その内容の一部を変更するものです。

2 運営方針の一部見直しについて

(1) 計画期間

令和6年度(2025年度)～令和12年度(2030年度)までの6年間。

今回の変更は令和8年度から適用します。

(2) 見直しのポイント

ア 現行の保険料(税)算定区分である「医療分」、「後期高齢者支援金分」、「介護納付金分」の3区分に、新たに「子ども・子育て支援納付金分」を追加します。

イ 実際の保険料(税)率の算定においては、市町と協議のうえ、現行の3区分の算定方法を踏襲する方向で検討しています。

3 これまでの検討状況(市町とも随時協議)

・令和7年7月17日:国民健康保険運営協議会(諮問)

4 今後の予定(適時、市町と協議を行います)

・令和7年12月16日～令和8年1月15日:県民政策コメントおよび国民健康保険法に基づく市町への意見照会実施(見直し原案)

・令和8年1月29日:国民健康保険運営協議会(県民政策コメントの結果報告_見直し最終案答申)

・令和8年3月頃:滋賀県議会常任委員会(見直し最終案報告および県民政策コメントの結果報告)

→年度内に見直し・公表

※国民健康保険法 第82条の2第1項

都道府県は、都道府県等が行う国民健康保険の安定的な財政運営並びに当該都道府県内の市町村の国民健康保険事業の広域的及び効率的な運営の推進を図るため、おおむね6年ごとに、都道府県及び当該都道府県内の市町村の国民健康保険事業の運営に関する方針(以下「都道府県国民健康保険運営方針」という。)を定めるものとする。